

# 赤木正雄 文化勲章受章から五十年

令和三年（二〇二一）十一月赤木正雄の砂防一路（シリーズ）をはじめました。その時々様子を順不同にお伝えします。

## 赤木正雄は50年前 文化勲章を受賞しました

文化勲章は昭和12年に制定。赤木は153番。  
土木の部門では、昭和43年度の鈴木雅次（土木工学）に続いて2人目の受賞。

「国を治る」という、社会の裏面で営々として労作している多くのものがその礎になっていると信じ…  
先生の文化勲章の意義を感じる（西村英一）

### 昭和46年度 文化勲章受章者

- 赤木正雄 砂防計画学
- 荒川豊蔵 陶芸
- 野上ヤエ (筆名 弥生子) 小説
- 安井琢磨 近代経済学



文化勲章伝達式…昭和46年11月3日 宮殿「松の間」  
文化勲章をつけられた天皇陛下の前に一人ずつ進み、佐藤栄作首相から文化勲章と勲記を受ける。赤木正雄と野上弥生子は健康上の理由で欠席。赤木正雄夫人操さんが受けられた。  
左から、赤木正雄夫人 操さん、荒川豊蔵氏、高見三郎文部大臣、安井琢磨氏、同夫人信子さん

### 昭和46年度 文化功労者

- 赤木正雄 砂防計画学
- 荒川豊蔵 陶芸
- 中村勘三郎 (17代目) 歌舞伎
- 西脇順三郎 詩
- 服部四郎 言語学
- 平塚英吉 蚕糸学
- 水谷八重子 新派
- 森戸辰男 教育
- 安井琢磨 近代経済学
- 和達清夫 地球物理学, 気象学



文化功労者顕彰式…昭和46年11月4日 国立教育会館  
後列左から2人目は、赤木正雄夫人

### 新聞記事切り抜き (朝日新聞)

昭和46年10月28日(木) 夕刊

強靱な精神貫く 野上弥生子氏

文化勲章の人びと

志野にかけた30年 荒川豊蔵氏

明治の技術者魂 赤木正雄氏

冷静着実な研究 安井琢磨氏

文化勲章を佩用した赤木正雄博士 (赤木記念館蔵)

昭和46年10月27日(水) 夕刊

文化勲章

野上(作)安井(氏)ら

水谷八重子さん・森戸辰男氏ら功労者に

昭和46年10月27日(水) 夕刊

文化勲章受章者の略歴

赤木正雄氏

野上弥生子氏

荒川豊蔵氏

安井琢磨氏

昭和46年11月4日(木) 朝刊

さわやかな笑顔

文化勲章の伝達式

野上・赤木両氏は欠席



文化勲章(上)と賞状(右) (赤木記念館蔵)



#### ◎文化勲章と文化功労者とは

文化勲章…文化勲章令（昭和12年勅令九号として制定）「文化勲章ハ文化ノ発達ニ関シ勲績卓絶ナル者ニ之ヲ賜フ」

文化功労者…文化功労者年金法（昭和26年制定）「文化の向上発達に関し特に功績顕著なもの（以下「文化功労者」という。）に年金を支給し、これを顕彰することを目的とする」

#### ◎選考（昭和46年度）

文化功労者選考審査会は10名で構成される。慣例として文化功労者10名が選ばれ、その中から文化勲章受章者4名が選ばれた。